



## STEP2. 現場体験を申し込む ～電話マニュアル～

希望の体験先が決まったら、申込みの電話をかけます。申込みが現場体験の第一歩となります。

下の◆メモ◆の内容を整理してから、誠意をこめて電話をかけてみましょう！

◆メモ◆ 現場体験の申込みの時に、事業所に伝えること・確認すること。

①	あなたの氏名（フルネームで）	
②	あなたの「体験者番号」	C 2 - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> ※本冊子表紙の右上に記載されている番号です。
③	保有している資格	・保有していない（無資格） ・資格取得見込みである ・保有している（ <input type="text"/> ）
④	福祉職の経験	・未経験 ・経験あり *何を? *どこで? *どのくらい?
⑤	体験希望日数・時間	日間 *現場体験の可能日数は、最大10日間です。 ・体験時間は、4時間以上8時間以内です（休憩時間を含みます）
⑥	体験希望日 体験できない日	・体験希望日 第1希望 <input type="text"/> 第2希望 <input type="text"/> 第3希望 <input type="text"/> ・体験できない日 <input type="text"/>
⑦	当日の服装・履物	・服装（ジーンズは控える。エプロンが必要な場合があります） ・上履き（スリッパ・サンダル類は避け、スニーカーなど脱げにくいもの）
⑧	その他の持ち物	・ <b>現場体験ノート</b> （必ず持参してください）・筆記用具（体験レポートの記入は、鉛筆や消せるボールペンは使用してはいけません） ・メモ帳
⑨	昼食	・持参した場合は、出たゴミは持ち帰るようにしましょう。 ・体験先の給食をいただく場合は、予約の要・不要と代金を確認します。
⑩	体験先までの経路	・所要時間 <input type="text"/> 分 ・交通手段・経路 <input type="text"/> ・事前に調べたうえで、分かりにくい点は尋ねておきましょう。
⑪	あなたの電話番号	・事業所から、連絡が必要になる場合があるので、 <b>必ず電話番号を伝えておきましょう。</b> （ <input type="text"/> - <input type="text"/> ）

※持ち物は、必ず体験先にご確認ください。

### ◆電話のマナー◆

◎元気よく！はっきりと！

「声」であなたの第一印象が決まります。元気な声ではっきり話しましょう。

◎周囲が静かな場所で！

携帯電話を使用の場合は、電話をかける周囲の環境に気を配りましょう。屋外や音楽のかかった部屋、雑踏等での会話は正確に伝わらないことがあります。静かな場所を選んでかけましょう。

◎「時間」にも配慮して！

一般的には、「食事の時間（朝・昼・晩）」「早朝（9:00前）」「夜（18:00以降）」などは避けます。10:00～11:00、14:00～15:00頃にかけることをお勧めします。

## ◆申込み電話の流れ◆

現場体験の申込みは、電話で行います。以下の流れを参考にしてください。

- ① 電話をかける前に、「現場体験受入事業所一覧」に記載された体験先の担当者を確認してください。まず、あなたの氏名と用件を伝え、担当者につないでいただきます。

例 はじめまして、〇〇〇〇（氏名）と申します。

私は、大阪福祉人材支援センターに現場体験の登録をしているのですが、そちら様で現場体験をさせていただきたいと思い、お電話いたしました。お忙しいところ恐れ入りますが、ご担当の△△△△様はいらっしゃいますでしょうか？

※担当者が不在の場合は、担当者が戻られる時間を確認し、「改めてお電話いたします」と、いったん電話を切りましょう。先方から「担当者から電話を入れます」との申し出がありましたら、「恐れ入ります。ご連絡お待ちしております」と申し添えたくうえで、あなたの連絡先を伝えてください。「失礼ですが、お名前をうかがってよろしいですか」と対応していただいた方のお名前を確認しておきましょう。

- ② 担当者が電話に出たら、改めて、氏名・用件を伝えます。そして、「現場体験を受け入れてもらえるのか？」を確認します。

例 お忙しいところ恐れ入ります。〇〇〇〇（氏名）と申します。

私は、大阪福祉人材支援センターに現場体験の登録をしているのですが、そちら様で現場体験をさせていただきたいと思い、お電話しました。現在、体験は可能でしょうか？

※事業所によっては、時々事情から、体験の受入れが困難な場合があります。その場合は、「ありがとうございます」と伝え、静かに電話を切りましょう。

- ③ 受入れが可能な場合は、前ページの「◆メモ◆」を確認しながら、必要な事項について、確認をしてください。

例 担当者：「これまで保育の仕事の経験はありますか？」

体験者：「いいえ、保育の仕事の経験はありません。現在、子育て支援員の研修を受講中で、来月修了予定です。」

担当者：「現場体験するにあたって、何か希望はありますか？」

体験者：「はい。可能であれば、2日間体験したいと考えています。園児と直接かかわった経験がありませんので、今回の体験で、現場の雰囲気慣れたいと思っています。」

※受入事業所によっては、現場体験のメニューが決まっていることがありますが、希望に応じてもらえることもありますので、体験したいことがあれば伝えてください。

申込みの確認を終えたら、**担当者に必ずあなたの連絡先を伝えてください**。最後に、お礼を述べ、静かに電話を切りましょう。（電話の切り方で、相手に違った印象を与えます。相手が電話を切るまで待ちましょう。）

例 私の連絡先を申しあげます。連絡先は「090-xxxx-xxxx」です。不在にしていましたら、留守番電話にメッセージを残していただけますでしょうか。折り返し連絡します。

本日は、ご対応いただきましてありがとうございました。それでは、よろしくお願いします。